

# 市長と語ろう地域懇談会 記録

【日時】平成28年11月10日（木）午後6時30分～9時00分

【会場】東山支所

【対象地域】東山

【出席者】31人

担当部	意見・要望などの要旨	回答の要旨
建設水道部	<p>今年は1カ月に4回の台風があり、自分自身も被災する恐ろしさを感じた。山からの水で水田が水没したが、富良野市でも現地確認を行い対応している一方、道路の整備が東山地域では不十分と感じる。また、トラフ整備などを進めていただき、生活する上で安心感につなげてほしい。</p>	<p>【建設水道部長】東山地域では排水整備が遅れていることは否めない。地域要望をまとめていただき、市としても限りある予算のなかで優先順位をつけ、地域のみなさんと東山支所と連携して整備を進めたい。</p>
建設水道部	<p>地域振興会や連絡協議会を通じて、優先順位をつけたなかで整備に向けた努力をしていると理解している。老節布・西達布間の基幹市道について、整備が遅れている現実もある。過去の計画では、終末の水などは道道に流す予定だったが、勾配や地盤の関係で道道までたどり着かないため、各住民がそれぞれの努力で河川につないで流している。住民も努力しているので、整備を早急に行ってほしい。</p>	<p>【建設水道部長】日常的にパトロールして危険箇所を把握し、災害時についても早期復旧にむけて対応していく。トラフなどの整備箇所については、連絡協議会からの要望も見ながら検討していきたい。</p> <p>【市長】東山地域は傾斜地が多く、沢からの流水など災害時における応急措置だけでは解決しない状況がある。東山地域の道路や河川の問題については、今回の災害を機に状況把握を行い、国や北海道の事業と合わせた中で、基盤整備を進めていく計画を作成していきたい。</p>
建設水道部	<p>西達布たちばな地区の川松川で8月20・23日に災害が出た。同じ1本の河川なので、市に連絡すれば北海道にも連絡が入るものと思っていたが、道には連絡がされなかったようなので、直接、北海道に連絡を入れた。北海道からは「なぜ、被害が出ているときに連絡をしてくれなかったのか」と言われた。そうしたことを踏まえて、行政機関同士で連絡体制をとれないのか。</p>	<p>【建設水道部長】基本的には、市と国や道で連絡を取り合うこととなっている。しかし、当時は災害箇所が多くあり、現場も混乱していたことで、市の担当者から北海道に伝達することができなかったこともあり、今後は国や北海道との連絡が迅速にできる体制を作っていく。</p> <p>【市長】今回の台風では、災害箇所が広範囲になったことで対応する職員の人員が不足している状況があった。今回の災害によ</p>

<p>総務部</p>	<p>南富良野で水害が起きたとき、国（開発局）で氾濫マップもあったが、住民に共有されていなかった。南富良野では避難所も水害に見舞われ、水量がもっと多ければ人的被害があったかもしれない。富良野市においても危険箇所に関する絵を描いてほしい。</p>	<p>り、被害箇所やその被害の程度を把握することができたので、雨量の状況を見ながら、東山支所に情報を集中するとともに、建設水道部など各関係機関に連絡する体制を作っていきたい。</p> <p>【市長】8月30日、11時20分ころ、北海道建設部長より金山ダムの放水をするため東山住民に避難指示をするように言われた。しかし、富良野の出張所に確認すると、山部地域に被害が出るかもしれないということで、山部に避難指示を発令した経過がある。このことから、現場を見て指示を出さなければミスにつながると確認した。災害を最小限にするには、情報を正しく早く伝達する状況づくりをしていきたい。</p>
<p>経済部</p>	<p>南富良野町は激甚災害指定を受けたことで農地復旧支援も迅速に進むと聞いた。富良野市でも農地被害があり、国の緊急支援資金、信連の支援資金、農協単独の支援資金の3つがあるが、国の場合、罹災証明が必要なため、迅速に証明を出してほしい。また、農協単独の支援資金を活用する場合、金利負担が発生するので利子補給などを検討してほしい。</p>	<p>【経済部長】農業被害、農地被害に関する対策については11月24日の臨時議会で補正予算を措置し、対応していきたいと考えている。平成23年度に台風被害に対する補助を行っている。事業費の25%上限25万円の補助を行った。過日、アンケートを行い26軒から被害があったと報告があり、平成23年度と比べて被害も大きくなっているため、補助率や上限額をかさ上げしていきたい。罹災証明については富良野市で現在1件、農林課で出している。また、金利負担については農協と議論し、農協単独の資金案件が出された段階で協議するため、11月の臨時議会では議案提出しないこととなる。</p>
<p>経済部</p>	<p>東山地域では、台風被害によらない作物被害も出ている。春先の長雨が原因だが、スイートコーンは前年対比で7割、東山地域では6割の収穫量となっている。次年度の営農に向けた資金支援をお願いしたい。</p>	<p>【経済部長】金利負担については来年度の予算で検討したい。このことについても、農協と取りまとめ状況を確認した上で協議していく。</p>

<p>総務部</p>	<p>災害マップが全戸されているが、5年に1回くらい配布をしてほしい。また、広報車やFMふらのなどによる周知方法もあるが、東山地域への避難指示などを住民に伝える方法について、何か考えてほしい。</p>	<p>【総務部長】災害マップにより、自分の住んでいる場所ではどのような災害が起きることが想定されるのかを確認していただきたい。災害マップが手元になればお渡しする。また、情報の伝達方法については、正確な情報を迅速に伝えるため町内会や自主防災組織をはじめ、広報車などで住民に対して情報の周知を行っているが、みなさんから市役所や支所に連絡するなどして、情報を得るようにしていただきたい。FMふらのについては今年の6月に電波の規制が緩和されたので、放送エリアの拡大に向け担当部署として来年度の予算要求をしていきたい。</p>
<p>総務部</p>	<p>今年東山地域でフォトコンテストを開催し、応募作品はどれも力作であった。こういったイベントを継続するとともに、道内外に東山の魅力を発信するために協力をお願いしたい。</p>	<p>【副市長】貴重な意見として受け止める。</p>
<p>経済部</p>	<p>今年、東山地域の野菜直売所「しずく」を開業し、今年250万円の売り上げで4千5百人が来場した。来年からはみんなが集える拠点として頑張っていくので、さまざまな形で市の協力をお願いしたい。</p>	<p>【市長】何をどうPRしていくのかを地域のみなさんと相談しながら、民間が主体となり、行政が後方支援する形が良いと考えるので、次年度以降は市としても積極的に協力していきたい。</p>
<p>経済部</p>	<p>地域振興のためにもロードマップを作ってはどうか。また、東山観光振興計画の中で役割の分担をうたっているが、具体的な内容がわからない。空き家も15軒くらいは入居することもできる状況であり、旧樹海中学校の体育館を全天候型の施設として活用し、若い人たちが子育てできる環境づくりをしてはどうか。</p>	<p>【市長】まちづくりは行政が主体になると、すべて行政頼りになってしまうので、民間が主体的に行うことが理想的である。フラノマルシェも民間の努力により現在の状況を作り上げている。地域の方々には、地域振興に結びつく資源などを探していただき、行政としても地域の方向性が決まった段階で実現できることに関しては支援していく。将来的には、東大演習林を活用することで地域振興に結びついていくものと考えている。</p>
<p>経済部</p>	<p>観光振興計画の見直しや進み具合を知りたい。</p>	<p>【経済部長】観光振興計画は、みなさんとともに作成したもので</p>

<p>建設水道部</p>	<p>東山地域は水洗化が進んでいない状況であり、公営住宅を建設するなど若い人たちが移住できるような環境づくりが必要ではないか。</p>	<p>あると考えている。役割分担などのお話もあるが、主役は地域住民のみなさんであり、行政は後方支援を行い関係団体は情報発信などを行うなど、大きな役割があるものと考えている。行政の担当部署と地域のみなさんと話し合いを進めながら、一定程度まとまった段階で見直しをかけていきたい。</p> <p>【市長】公営住宅を建設するだけでは若い人たちは移住してこないと考える。浄化槽の補助については現在設置の要望がなくなったことにもない、予算化はされていない。</p>
<p>総務部 経済部</p>	<p>東山地域が活性化していくための地域資源を探りながら、来年再来年と地域住民の知恵や行政の力を借りて、より地域を盛り上げていきたいと思うので、ご協力をお願いしたい。</p>	<p>【副市長】貴重な意見として受け止める。</p>